

北海道バイオ産業クラスター・フォーラム

地域資源活用セミナー

～地域素材の抗酸化能を活用した地域展開～

旭川医科大学抗酸化機能分析研究センターでは、道内の一次産品の抗酸化能の解析を進め、これまで約800種類の素材の抗酸化能を測定しております。北海道には品質の高い一次産品が豊富に存在していますが抗酸化能を切り口として、地域素材のブランド化や付加価値化、更には、ヒト臨床試験等を通じて機能性を明らかにすることにより新たな製品開発が期待されています。

本セミナーでは、道産の一次素材の抗酸化能について紹介するとともに、ご専門の講師をお招きし、抗酸化能を活用した地域資源の高付加価値化の可能性についてお話をいただきます。

日時	平成25年1月25日(金) 14:00~17:00
会場	ホテル ニューオータニイン札幌
定員	130名(先着順)
参加費	無料(懇親・交流会:2,000円)

14:00	開会
14:05~14:45	講演Ⅰ『抗酸化成分と予防医学』 東京海洋大学 特任教授 矢澤 一良 氏
14:45~15:15	講演Ⅱ『トマトの抗酸化能 ～カゴメの製品戦略～』 カゴメ株式会社総合研究所 主席研究員 稲熊 隆博 氏
15:15~15:45	講演Ⅲ『京のブランド産品における抗酸化能解析とその利用』 京都府農林水産技術センター 主任研究員 古谷 規行 氏
15:55~16:15	講演Ⅳ『北海道の一次産品等の抗酸化能解析結果と今後の展開』 旭川医科大学 教授 若宮 伸隆 氏
16:15~17:00	総合討論 『抗酸化能データ集積と地域資源の高付加価値化～可能性と課題』
17:00	閉会

主催：北海道バイオ産業クラスター・フォーラム、北海道経済産業局
公益財団法人北海道科学技術総合振興センター
共催：一般社団法人北海道バイオ工業会
後援：北海道、札幌市、北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会、
北海道地域イノベーション創出協働体

